

研修スケジュールまとめ

神経・感染症

- 腎膿瘍
- TSS
- 播種性帯状疱疹の院内対応
- VP shunt感染
- CRBSI
- 免疫不全：XLA、CGD疑い…
- 先天感染症：TORCH
- 不明熱

腎・膠原病

- 難治性ネフローゼ症候群
- 腹膜透析、透析関連腹膜炎
- 腎生検
- 若年性皮膚筋炎
- 炎症性腸疾患
- 高安動脈炎
- マクロファージ活性化症候群

循環器

- 多様なCHD
 - ASD
 - TOF
 - DORV
 - HLHS …
- IPAH
- 多くのインターベンション

神経・感染症

- AFBN
- 免疫不全
- 肺膿瘍
- VP shunt感染
- 先天梅毒
- 播種性帯状疱疹

10月 11月 12月 1月 2月 3月

- ✓ これまで勉強しても使うことのなかった感染症・抗菌薬の知識が活かせる覚えだった知識を定着できた (ex) S.lugdunensis、アストロリウムなど
- ✓ 免疫不全精査の流れを理解できた
- ✓ 原因のはっきりしない病態へのアプローチを学べた

- ✓ 腹膜透析の基本を理解できた
- ✓ 「血尿・蛋白尿」の治療が必要な症例を多く見ることができて、市中病院で対応する学校検尿フォローと自分の中でつながった
- ✓ 腎臓の病理が興味深いものだった
- ✓ 高安動脈炎と若年性皮膚筋炎の治療導入を担当できて理解が深まった

循環器

- ✓ 短い期間で多くのエコーガイド下穿刺ができて感覚を掴めた
- ✓ 今まで全く理解できていなかった先天性心疾患の循環動態を少し理解できた

神経・感染症

- ✓ どの分野においても感染症の知識は必要であることを改めて感じた

全体を振り返って

- ✓ 自分の子どものお迎えや1歳半健診の受診などでもたくさんの方の配慮をいただき、ありがとうございました
- ✓ 来る前は大学は大変そうなイメージが大きかったけど、学ぶことだらけで充実した半年間でした
- ✓ できれば1年間で他分野ももっと勉強・経験したかった